

はやし ひめ
林 姫 議員(落部中学校3年)



八雲高校にもっと通いやすく

夜遅くまで勉強し高校に通う列車の時間がとても早く大変なので以下の提案をします。

- ①列車の時間を7時30分発ぐらい遅くし、丁度良い時間にしてほしいです。
- ②栄浜から高校までのバス導入をすれば時間も丁度良く、駅からの遠い道のりを楽に通えます。

答弁)町長

現在、八雲高校へ落部方面から通学するためには、JR普通列車のみです。落部駅の乗車時刻が6時52分で、八雲駅到着が7時17分です。

- ①この列車は森駅を6時30分に出発し長万部駅7時54分に到着します。長万部高校の通学生徒の始業時間に合わせたダイヤ編成です。ご理解をお願いします。
- ②町内の公共交通機関はJRのほかに、函館バスが長万部～函館間を1日4往復運行していますが、人口の減少と共に利用者も減り、赤字運行で、国・町の支援で維持しています。高校生の通学のための送迎バスは、栄浜方面だけでなく黒岩方面にも運行が必要となり、バスの購入代金や経費が高額になり、函館バスの運行にも影響し、簡単に運行できません。早く着いた時間を勉強にあてることもできますので、ぜひ、八雲高校に入学してほしいと思います。

いぐち あやな
井口 彩菜 議員(熊石第一中学校1年)



くまいし館の活用を

最近、くまいし館(ふれあい交流センター)がオープンしましたが、「ふれあい」とついているのにあまりふれあえなく、熊石には児童館や体育館がありません。私は、センターの一般開放を希望します。みんなで集まりお話や勉強などを教えあい、学力の向上や友情を深められます。

答弁)町長

ふれあい交流センターくまいし館は、地域の福祉活動や保健活動、生涯学習などで交流し、潤いと活気ある地域にすることを目的としています。主な利用は、熊石地域の敬老会、町民文化祭などの町主催行事のほか、町内会など各団体の行事で利用し、平成27年度は324件の申し込みで、延べ6,767人が利用しました。「くまいし館」は、管理人が常にいるわけではなく利用する時間帯に合わせて開館する貸館方式です。一般開放する場合は、開放時間帯のトラブルにすぐに対応する人が必要です。また、利用調整も必要で新たに経費がかかりますので、一般開放は、今の管理形態では難しいと考えています。一般開放はできませんが、毎年、くまいし館で多くの行事が開催されますので、その際には、利用してほしいと思います。また、来年4月には、熊石中学校として新しく学校が誕生します。新しい環境の中で、大いに友情を深め、学力向上のために頑張る、熊石地域を良くするため提案いただきたいと思いますので、よろしくお願いします。

いいの こあら
飯野 心愛 議員(八雲中学校1年)



観光できる商業施設を増やそう

私は、八雲町の特徴を活かした施設を増やせばよいと提案します。例えば、八雲には二つの海の「水族館」や、「クマ牧場ならぬ“牛牧場”」をつくり、乳しぼりや乳製品作りをして牛とふれあって、動物への親しみや、ありがたみが生まれ八雲町の農業のPRになると思います。

答弁)町長

八雲町は、農林漁業など一次産業がとても盛んです。農業では、西洋酪農発祥の地として知られ、八雲町の牛乳は乳質が高く乳製品の生産も盛んです。北海道新幹線はほとんどの区間がトンネルで、風景を車窓から楽しめません。しかし、新八雲駅周辺は、八雲らしい牧歌的な風景があり、この風景を十分に活かし、体験観光牧場や地元食材を楽しめるレストランなどの施設をつくるなど、観光客が楽しめるような駅・周辺の整備を検討しています。新八雲駅開業は、2030年度の予定ですが、皆さんからも多くのアイデアを出していただきたいので、ご協力をお願いします。

再質問)飯野

八雲町には二つの海があるのでその海を「きれい」と言ってもらえるように、海のごみ拾いのような企画ができませんか。

答弁)町長

八雲地域と熊石地域、二つの海で協力するのは良いことだと思いますので、検討していきたいと思います。

きくち はやて
菊地 颯 議員(野田生中学校2年)



新幹線開通を利用した町のPRについて

これから新幹線が開通した際、八雲を札幌に行く通り道にするのではなく、八雲町で観光をしてみたいです。例えば、新幹線の駅で「二海カレー」など八雲町の名物料理の提供や特産品を販売する、また、八雲町出身の有名人の方に協力していただき、インターネットなど多くの人が利用するメディアでPRするのはいかがでしょうか。

答弁)町長

北海道新幹線札幌開業は、大勢の方々に八雲町を知ってもらう絶好の機会です。西洋酪農発祥の地や二つの海からとれる水産物の強みを活かすため、新八雲駅周辺に観光牧場や飲食店の整備を検討し、さらに八雲町をPRしていきたいと考えています。また、現在4名いる観光大使の方々と、八雲町をPRすることも有効な手段です。あわせて、八雲町情報交流物産館丘の駅でのネット配信などを取り入れたり、テレビや雑誌等のメディアで取り上げてもらい、全国にPRしたいと考えています。皆さんも、全国の友人などさまざまな機会、八雲町のPRにご協力をお願いします。

再質問)菊地

もし、新幹線の駅で販売する場合、中高生の人がお手伝いすることはありますか。

答弁)町長

新八雲駅開業に向け町も皆さんに駅周辺整備や観光など意見取り入れるため、新しい意見や参考になるアイデアなどを募集していきたいと思っています。